

広報かのや   
**Kanoya**  
KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

**2**  
February  
2016  
No. 243

特集

支えあい 安心して  
暮らせるまちに



### 今月のカバー

#### あいらさんりょう 雪の吾平山上陵

大雪に見舞われた南国鹿屋。1月25日の最低気温は観測史上最低を記録する氷点下8度。いたる所で道路が凍結し、通行止めとなりました。表紙は雪が降りしきる吾平山上陵の橋。珍しい光景を一目見ようと、参拝客が訪れていました。

### 目次 contents

- 03 大人の社会見学  
九州化工株式会社
- 04 鹿屋市制施行10周年記念式典を開催  
特集  
06 支えあい安心して暮らせるまちに
- 10 街フォトスクラップ
- 14 祝成人
- 16 市及び市教育委員会の臨時職員を募集
- 19 知っていますか？CKD(慢性腎臓病)
- 20 情報掲示板
- 24 Health Care まちの保健室
- 25 市民のひろば
- 26 地域おこし協力隊かのや活動レポート、Close Up
- 27 明日への扉  
上別府 美由紀 さん



### 統計情報

平成28年 1月 1日現在(前月比)

- ・人口 / 103,801人 (+6)
- ・男性 / 49,304人 (-4)
- ・女性 / 54,497人 (+10)
- ・世帯 / 45,769世帯 (-25)
- ・面積 / 448.33km<sup>2</sup>

### 市の花 ばら

#### ももか 桃香

風によって離れた所まで香りが届くほどの強香種。株に力がつくと、大輪の花を1本の茎に3~5輪も付け、とても華やかな景観をつくります。



### 鹿屋市広報

- 鹿屋市ホームページ  
<http://www.e-kanoya.net/>
- 鹿屋市公式 facebook  
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>
- 鹿屋市ラジオ広報番組  
F Mかのや (77.2MHz)  
(月~金曜日、8:05~と16:05~)



## Rena Theater 映画情報 orange -オレンジ-



主人公の高宮菜穂は、10年後の自分から届いた手紙を元に、臆病ながらも運命を変えようと奮闘していく。NHK連続テレビ小説「まれ」の土屋太鳳と山崎賢人主演で送る青春純愛ストーリー。

◎上映時間 (139分)  
①10時~ ②13時~ ③16時~ ④19時~

◎鑑賞料  
一般/1,800円 大学生/1,500円  
高校生以下/1,000円 60歳以上/1,000円

問リナシティかのや ☎35-1001

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。  
また他の割引券との併用はできません。



割引券をお持ちの方に300円  
(60歳以上を除く)高校生以下は200円  
を割引します。  
特別割引券  
orange  
-オレンジ-

# 大人の 社会見学

鹿屋の地で育まれた  
名品・名産・名所などの  
よかもんをご紹介します

## 九州化工 株式会社



田崎町1100  
☎42-4121



ナビゲーター  
九州化工株式会社  
代表取締役社長  
中屋省三さん  
なみや しょうぞう



国内有数のクエン酸メーカーである九州化工株式会社は、昭和35年9月、大阪市の親会社である昭和化工株式会社が、クエン酸の原料となるサツマイモの生産量が多い鹿屋で、クエン酸事業を拡充するために設立した企業です。今回は代表取締役社長の中屋省三さんに案内いただきました。

「工場には50人の従業員が働いており、年間売上高は12億円。現在、クエン酸に関連する製品を年間5,000トン生産して



います。当社のクエン酸製造は、昭和化工の精製技術と、県工業試験場（現・県工業技術センター）が開発した発酵技術とのコラボで生まれた製法です。大隅産の良質なサツマイモから取れた澱粉<sup>でんぷん</sup>かすを使用し、様々な工程を経てクエン酸が完成します。効率的な精製品だけでなく、設立時からの製法技術を改良し製品化しています。販売先のひとつが企業向けで、用途は飲食関係に5割、残りは洗浄剤や医薬品など、幅広く使われています。工場内にも売店を設け、大隅

地域の一般のお客様向けにも「クエンサンC」、「爽やか」などの商品の販売も行っています。食品用にも工業用にも使われるクエン酸ですが、もともとは体の中にもある有機酸で、梅干やレモンにも含まれており、安全なものです。アスリート等からも愛飲されているほか、幅広い年齢層に親しまれています。

また、排水処理技術を通して、澱粉工場、焼酎会社、畜産農家などと密接な協力関係を築き、環境改善にも貢献しています。今後も当社の発酵の技術を継承し、発酵食品等の分野へ参入するなど、さらに事業を発展させていくことが目標です。

また、大隅の地にある企業として、農業者に肥料や飼料を幅広く提供するなど、さらに地域とのつながりを強め、地域に役立つような企業を目指したいと思っています。」

# 鹿屋市制施行10周年記念式典



## 鹿屋市制施行10周年 記念式典を開催



- ①「ヒメとヒコ」、「花いくさ」のメンバーによるオープニングセレモニー
- ②名誉市民称号の贈呈
- ③10周年記念特別表彰受賞者
- ④未来へのメッセージ朗読
- ⑤二宮清純氏による基調講演

1月30日、市文化会館で新市誕生10周年を祝う「鹿屋市制施行10周年記念式典」を開催しました。

当日は高校生ミュージカル「ヒメとヒコ」とミュージカル「花いくさ」のメンバーによる特別ステージと「鹿屋市10年の歩み」と題した映像の上映が行われた後、原口副市長による開式のことで式典がスタート。

式典では中西市長が「今後5年から10年がこれからの鹿屋・大隅地域にとって特に重要な時期。『市民が主役の明るい未来づくり』に邁進したい。」と式辞を述べました。次に山下榮氏に名誉市民称号を贈呈し、10周年記念特別表彰として7個人、8団体の表彰を行いました。

また県知事等の祝辞の後、10周年記念作文コンクールで入賞した児童3人を表彰し、最優秀賞の「ふるさと鹿屋の未来」を申良小学校4年生の川畑優奈さんが未来へのメッセージとして朗読しました。

式典終了後にはスポーツジャーナリストの二宮清純氏による基調講演が行われ、来場者は熱心に聞き入っていました。

問市総務課(3階) ☎31-1127



「鹿屋市10年の歩み」  
の映像はこちら

# 鹿屋市名誉市民



やました さかえ  
**山下 榮氏 (80歳)**

住所 鹿屋市下祓川町

## 経歴の概要

平成4年1月 鹿屋市総務部長  
平成5年8月 鹿屋市助役  
平成6年5月 鹿屋市長(合併前)  
平成18年2月 鹿屋市長

## 功績の概要

平成6年5月から平成17年12月まで旧鹿屋市長として3期約12年、1市3町による合併後、平成18年2月から新鹿屋市の初代市長として1期4年、合わせて4期約16年の長きにわたり市長を務められ、その卓越した政治手腕で市政の発展のため、産業経済の振興をはじめ、市民福祉、教育文化の向上に多大な貢献をされた。

特に、新市としての融合、行政機能の高度化、官民の共生協働を進めるなど、新鹿屋市としての基盤づくりに力を尽くされた。

また、この間、大隅総合開発期成会会長を務められ、大隅地域の自立のかつ一体的な発展を牽引する地域づくりに尽力された。

このほか、全国市長会副会長、同会相談役及び鹿児島県市長会副会長等の要職を歴任されるなど、幅広い活動を通じて地方自治の進展に大きく寄与された。

## 10周年記念特別表彰

区分	氏名又は団体名	年齢	功績の概要	
市民特別賞	個人	岡本 孝志(株式会社オキス代表取締役)	54 市の6次産業化の先駆者として地域活性化に貢献	
	個人	黒川 剛(鹿屋体育大学自転車競技部監督)	53 オリンピックをはじめ国内外で活躍する選手の育成に貢献	
	個人	松永 太郎(舞台演出家)	41 「ヒメとヒコ」の創設など、本市の芸術文化の振興に貢献	
	団体	JA肝付吾平町ピーマン部会		ピーマンの産地化の取り組みによる農業振興に貢献
		鹿屋市茶業振興会		深蒸し茶の銘柄確立等の取り組みによる農業振興に貢献
		かのやツーリズム推進協議会		修学旅行の生徒等の積極的な受け入れによる市の魅力発信に貢献
		街のにぎわいづくり協議会		中心市街地のにぎわいの創出や魅力向上に貢献
		串良まちづくり戦略会議		地域が有する資源と可能性の発掘などによる地域活性化に貢献
大隅地区介護事業所連絡協議会		介護事業の健全な発展と地域福祉の推進に貢献		
高隈中津神社鉤引き祭伝承保存会		祭りの後世への伝承、保存による地域文化振興に貢献		
市民奨励賞	個人	福重 嘉人(スプレーギク農家)	40 スプレーギクの生産者のリーダーとして農業振興に貢献	
	個人	福留 洋一(ハムやソーセージの加工・販売)	35 優れた食肉加工技術により畜産業、6次産業振興に貢献	
	個人	上別府 美由紀(黒毛和牛繁殖農家)	34 女性の畜産経営者グループのリーダーとして畜産振興に貢献	
	個人	倉岡 奈々(鹿児島女子高等学校3年生)	18 全国高校総体優勝など全国の舞台で優秀な成績を収めた	
	団体	県立鹿屋農業高等学校畜産動物学科		畜産業の優秀な人材の輩出や各種共進会で優秀な成績を収めた



# 支えあい 安心して暮らせるまちに

高齢化が進む中、高齢者が安心して暮らせるよう、市ではサービスの充実に取り組むとともに地域全体で支えあえるまちづくりを進めています。その一つとして、4月1日に基幹型の地域包括支援センターを開設します。今回は、同センターの担う機能や役割などについて紹介します。

☎市高齢福祉課(1階⑨番窓口) ☎31-1116



## 地域包括支援センター

### 超高齢社会の到来

高齢化が進むにつれて、要介護認定者や認知症高齢者、高齢者の単身世帯など支援を必要とする人は増えており、ピークは団塊の世代が後期高齢者となる2025年と予想されています。具体的には5人に1人が75歳以上という、世界でも例を見ない超高齢社会となり、鹿屋市でも高齢化率は30%を超えると予測されています。

市では、この2025年問題に対応するため、高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活できるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。

### 最後まで自分らしい生活をしたい

第6期介護保険事業計画の策定にあたり、市内の65歳以上を対象に実施したアンケート調査によると8割以上の人が「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けたい」と思っています。

### 基幹型地域包括支援センターへ移行

現在の地域包括支援センターは市域を東西南北で4分割し、運営も個別に社会福祉法人又は医療法人に委託しています。しかし、

①近年複雑かつ増大する住民ニーズに迅速、丁寧、そして

## 要介護者にならないために

**Q** 要介護認定で、要支援1と判定されました。要介護者とならないためには、サービスをどう利用すればいいですか？

**A** まずは、地域包括支援センター又は最寄りのサブセンターまで、ご相談ください。本人・家族と一緒に、サービスを検討します。

## 要介護認定の申請を頼みたい

**Q** 要介護認定の申請に、体調不良のため窓口まで行きません。頼める人がいないので、地域包括支援センターにお願いできますか？

**A** 本人又は家族が行けない場合などは、地域包括支援センターが手続きを代行します。

## 一人暮らしの高齢者が心配

**Q** 近所の一人暮らしの高齢者が、最近閉じこもりがちで心配です。頼れる身内がないようですが、あまり口出しもできません。どこに相談すればいいですか？

**A** 相談先が分からない場合は、まず地域包括支援センターまでご相談ください。スタッフが訪問して解決策を探ります。

## 虐待にあっている人がいる

**Q** 近所に住む高齢者の手や足に複数のあざや傷があり心配です。どうすればいいですか？

**A** 虐待を発見したり、疑わしいときは、地域包括支援センターや市まで通報してください。通報者の個人情報は漏らしません。もし、内容が誤っていた場合も責任は問われません。

## 認知症の家族が心配

**Q** 最近、母のものの忘れがひどく、認知症ではないかと心配です。どこに相談すればいいですか？

**A** 認知症の早期発見・対応を目指して支援体制を整備します。また、市内の34事業所を認知症相談窓口（通称「オレンジのまど」）に指定しました。

## 在宅医療・介護連携のこと

**Q** 近々、母が退院します。仕事があるので介護との両立に不安を感じています。

**A** 医療と介護の両方が必要な場合、鹿屋市医師会を中心に関係者が連携しながら医療・介護サービスが切れ目なく提供されるよう支援していきます。

## 財産管理が心配

**Q** 今後、認知症などになったときの財産管理が心配です。

**A** 将来、認知症などで判断能力が低下した場合に備えて、本人に十分な判断能力があるうちに、あらかじめ自分が選んだ代理人（任意後見人）を決めておくことができる制度があります。

柔軟に対応するため、センター機能の更なる充実・強化が求められていること。  
② 地域にある多くの担い手と連携した事業展開を行うには、行政によるマネジメントの強化が求められていること。  
③ 在宅医療や介護連携などを効果的に推進するため、医師会との更なる連携強化が必要であることなどから、

平成28年4月に、市内4か所の地域包括支援センターを統合して、新たな拠点施設となる基幹型地域包括支援センターを開設します。運営も鹿屋市医師会に委託し、在宅医療・介護連携や認知症施策の推進など新たに義務付けられた施策に、医療と介護、そして行政が一丸となって取り組み、更なる機能の充実・強化につなげていきます。

**相談窓口が増えて便利に**  
基幹型の地域包括支援センターを設置すると同時に、市内に9つのサブセンターを設置します。これまでよりも窓口が3か所増えることで、相談がより便利になります。  
不安なことは、お近くの窓口まで、お気軽にご相談ください。  
※施設の詳細は9ページ。



# あなたの心身の状態を チェックしましょう

次の質問表の、「はい」「いいえ」の当てはまる方に○をつけましょう。ピンク色の回答に○がついた場合は、右のような心配がある可能性があります。気になる項目があったら、早めに**地域包括支援センター**にご相談ください。

## 基本チェックリスト

(いずれかに○をつけてください) → **回答**

1	車やバスで1人で外出していますか	はい	いいえ
2	日用品の買物をしていますか	はい	いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	はい	いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	はい	いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	はい	いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	はい	いいえ
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	はい	いいえ
8	15分位続けて歩いていますか	はい	いいえ
9	この1年間に転んだことはありますか	はい	いいえ
10	転倒に対する不安は大きいですか	はい	いいえ
11	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい	いいえ
12	身長 cm 体重 kg BMI(注)が18.5未満ですか	はい	いいえ
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい	いいえ
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	はい	いいえ
15	口の渴きが気になりますか	はい	いいえ
16	週に1回以上は外出していますか	はい	いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	はい	いいえ
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	はい	いいえ
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	はい	いいえ
20	今日が何月何日か分からない時がありますか	はい	いいえ
21	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	はい	いいえ
22	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	はい	いいえ
23	(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	はい	いいえ
24	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	はい	いいえ
25	(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	はい	いいえ

**!** 該当する項目(ピンク色の回答に○印)が多い場合、次の介護予防の取り組みが必要かもしれません。

生活機能全般を調べます

### 生活機能全般で ピンク色の回答に○が多かった

生活が不活発になっている可能性があります。その結果、心身がより早く衰える危険があるかもしれません。

運動器の機能の状態を調べます

### 運動器の機能で ピンク色の回答に○が多かった

筋力が衰えていることから、活動が不活発になったり、転倒などから寝たきりを招くことがあります。

関係する介護予防 **運動器の機能向上生活**

栄養がとれているか調べます

### 栄養状態で ピンク色の回答に○が多かった

低栄養の可能性があります。低栄養になると、筋力が衰えたり病気にかかりやすくなり、衰弱しやすくなります。

関係する介護予防 **栄養改善**

口腔機能の状態を調べます

### 口腔機能で ピンク色の回答に○が多かった

口腔機能が低下すると、食べたり飲み込んだりしにくくなるため低栄養や肺炎など、全身の健康状態が悪化します。

関係する介護予防 **口腔機能の向上**

閉じこもり気味かどうか調べます

### 閉じこもりで ピンク色の回答に○が多かった

家に閉じこもりがちだと心身の活動が少ないため、全身の衰弱や認知症、うつなどを引きやすくなります。

関係する介護予防 **閉じこもり予防・支援**

認知症の可能性がないか調べます

### 認知症で ピンク色の回答に○が多かった

初期の認知症の可能性があります。認知症は予防と早期発見・早期対応が重要です。

関係する介護予防 **認知症予防・支援**

うつの可能性がないか調べます

### うつで ピンク色の回答に○が多かった

うつになると活動量が減って心身が衰えるだけでなく、自殺などの危険もあります。

関係する介護予防 **うつ予防・支援**

Check!

(注) BMI の求め方:  $BMI = \text{体重(kg)} \div \text{身長(m)} \div \text{身長(m)}$

(例) 体重60kg、身長150cmの人の場合 →  $BMI = 60 \div 1.5 \div 1.5 = \text{約}26.7$



INTER  
VIEW

鹿屋市東部地区  
地域包括支援センター  
管理者  
門倉雅裕さん(43歳)



高齢者に優しいまちづくりを

**地** 域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を続けられるように支援を行う総合相談機関のことで、介護予防や日々の暮らしを様々な側面からサポートしています。

近年、寄せられる相談件数も増加し、内容も複雑化しています。この住民ニーズに応えるため、鹿屋市では現在4か所ある地域包括支援センターを統合して基幹型地域包括支援センターと9か所のサブセンターを4月に開設します。

基幹型地域包括支援センターは医師会が運営することとなり、主任ケアマネジャーや社会福祉士等が常勤するほか、市の事務所も併設します。これまで以上に連携が行いやすくなり、チームで解決する体制づくりができあがります。これにより迅速で柔軟なアドバイスや支援ができるとともに、ワンストップ窓口として相談のたらい回しも無くなると思います。

また、4か所のセンターが各々に持っていた情報を一元化できることや、地域の枠組みを越えて、一体的な支援が提供できるようになることも大きなプラスになると思います。

この基幹型地域包括支援センターが拠点となり、介護、福祉、健康、医療など様々な分野の悩みや相談を解決していくこととなります。不安なことがありましたら、お気軽にご相談ください。



▲ 情報交換を行いチームの連携を図る

# 地域包括支援センター

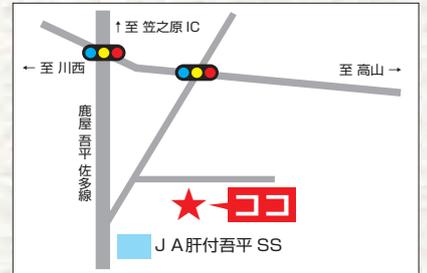
基幹型地域包括支援センターと市内9か所のサブセンターを紹介します。最寄りの施設をご利用ください。

## 基幹型地域包括支援センター

吾平町麓51-1  
☎45-6969 FAX 45-6884



吾平町鉄道資料館跡(改装中)



## 9か所のサブセンター

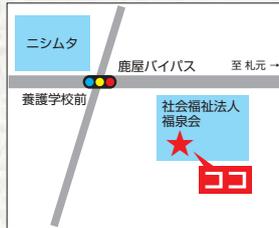
### ① ヴィラかのや

寿8丁目21-2  
☎40-3751  
FAX40-3761



### ② 悠々

大浦町14028-6  
☎40-9855  
FAX40-9866



### ③ 陵幸園

吾平町麓3811-2  
☎58-5900  
FAX58-5901



### ④ 鹿屋長寿園

下祓川町1800  
☎40-8333  
FAX40-8335



### ⑤ 以和貴苑

串良町下小原3103-2  
☎62-8871  
FAX62-8872



### ⑥ 慈恵園

大始良町226  
☎48-2588  
FAX48-2743



### ⑦ みどりの園

輝北町市成1177  
☎099-485-1185  
FAX 099-485-1195



### ⑧ 花岡の里

花岡町3979-1  
☎46-5050  
FAX46-5054



### ⑨ 朋愛園

寿2丁目2-1  
☎41-2431  
FAX41-3341



※サブセンター①～⑦は、現在運用中の施設です。

基幹型地域包括支援センター及びサブセンター⑧花岡の里、⑨朋愛園は4月1日からの運用開始となります。ご注意ください。

# 街コサト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

新春を飾る出初式が晴れやかに



1月10日、田崎多目的広場で「鹿屋市消防出初式」が開催されました。  
参加者は市内全47分団の消防団員や関係者、一般の観覧者などを含めて約1,700人。  
式では消防団員による分列行進、洗心保育園による規律訓練やはしご登り、消防団・中央消防署・海上自衛隊の消防車両による迫力ある一斉放水披露、功労者に対する表彰式などが行われました。

式典

屋内練習場が完成



12月27日、串良平和公園内に屋内練習場が完成し、関係者や子どもたちなど約500人が参加して落成式が行われました。  
縦横40mの屋内練習場には人工芝が敷かれており、野球やフットサルなど多目的に利用することが可能となっています。  
式典後は始球式をはじめ、現役・OBのプロ野球選手8人を招いての打撃・守備練習が披露され、参加者全員で完成を祝いました。

文化

個性豊かな作品が並ぶ



1月24日から31日まで、リナシティかのかで「第34回鹿屋市美術展」が開催されました。回展には県内外から洋画、日本画、写真、彫刻、工芸、デザイン、手工芸の計7部門に210点が出品され、片下由紀子さんの洋画「棧橋(宮み)」が第34回市美展大賞を受賞。また市内小中学生の作品を展示したジュニア展も同時開催され、多くの来場者でにぎわいました。

講演

健全に子どもたちを育てるために



1月16日、市文化会館で「第20回鹿屋市PTA研究会・家庭教育講演会」が開催されました。  
会では研究発表や協議が行われた後、基調講演として、ネットポリス鹿児島理事長の戸高成人さんが、子どもとのインターネット使用の注意点について講演。  
参加した教育関係者や保護者らは興味深く熱心に耳を傾けていました。

## 新春祭りで正月を楽しむ



1月3日、かのやばら園で「新春祭り2016」が開催されました。

当日はこま回しやメンコなどの昔懐かしい遊びが行われたほか、餅つき大会や琴の演奏会などが行われ、正月の雰囲気を一層盛り上げていました。

また「かのや薺なづな王子」による餅まきも行われ、大勢の来場者が歓声をあげながら餅をつかんでいました。

## 体験投票で選挙への関心を高める



1月10日、市中央公民館で体験投票が行われました。

これは成人式に参加した新成人を対象に行われたもので、今夏の参議院選挙を前に投票を体験することで、投票に対する不安を取り除き選挙への関心を高めてもらうこと行われたもの。

投票は、かのやばら園の3種類のバラを候補者にみたくて行われ、162人が投票しました。

## 名物の木市で商店街がにぎわう



1月16日・17日の2日間、吾平町商店街で、「名物あいら木市祭」が開催されました。

この日は、商店街一帯が歩行者天国となり、植木や苗木をはじめ、特産品などを販売するお店が所狭しと立ち並びました。

また、演芸大会、餅つき大会、お楽しみ抽選会なども行われ、商店街は市内外からの多くの買い物客でにぎわいました。

## 新春名物市「くしろ二十三日市」



1月23日・24日の2日間、串良総合支所周辺の県道で「くしろ二十三日市」が開催されました。2日目は雪の降る寒い1日となりましたが、市には九州各地から、植木や花木、刃物、陶器、衣類などを販売するお店が多数出店。品定めをする多くの買い物客でにぎわいました。また、会場内ステージでは様々なイベントが行われ、歴史と伝統ある行事を盛り上げていました。

## 戦後初めて零戦が鹿屋の空を飛ぶ



1月27日、海上自衛隊鹿屋航空基地周辺で零戦のテスト飛行が行われました。

これは零戦の国内公開飛行を目指す㈱ゼロエンタープライズ・ジャパンが実施したもので、日本人所有の零戦が日本の空を飛ぶのは戦後初めてのこと。

基地周辺には市内外から大勢の見物客が訪れ、旋回や低空飛行などを行うたびに歓声があがりました。

## かのや豚ばら丼を食べ比べ



1月30日、リナシティかのやガレリアで「第1回かのや豚ばら丼まつり」が開催されました。

これは鹿屋の新名物であるかのや豚ばら丼の魅力を知ってもらうと、鹿屋市制施行10周年記念式典にあわせて開催されたもので、当日は豚ばら丼を提供している市内の5飲食店が参加。来場者は店ごとに異なる特徴を感じながら、食べ比べをしていました。

市内で5年ぶりの大雪



大隈広域公園



霧島ヶ丘公園



札元交差点



申良平和公園

1月23日から24日にかけて、市内で記録的な大雪に見舞われました。

これは、九州南部の上空1,500mに、氷点下12度以下の強い寒気が流れ込んだため、大雪が降るのは平成23年1月以来約5年ぶり。

市内では、市街地などの平野部でも積雪があつたほか、山間部を中心に10cm以上の積雪があり、市内各地で子どもたちが雪だるまや雪合戦で遊ぶ様子が見られました。

スポーツ

プロ選手から野球を教わる



1月23日、平和公園屋内練習場で野球教室が行われ、軟式少年野球4チーム44人が参加しました。

指導者は、市内で自主トレ中の阪神タイガースの大和選手と森越選手の2人。バッティング、守備、走塁の3部門について、正しい動きや意識するポイントなど丁寧な指導が行われました。また、最後はプレゼント争奪のじゃんけん大会も行われ、子どもたちは野球一色の楽しい時間を過ごしました。



チーム一丸でたすきをつなぐ

1月31日、串良町一円で「第58回串良町内一周駅伝大会」が開催されました。参加者が年々減少していたため、今年の大会は開催が危ぶまれていましたが、串良がんばる会を中心とした実行委員会のメンバーが地道な活動をした結果、昨年の2倍となる10チームが参加しました。

参加選手は全13区間23・4kmのコースを、沿道の声援を受けながら力いっぱい走り抜けました。

スポーツを通じた地域おこし

1月10日、串良平和アリーナで「ドリームカップ第7回小学生ドッジボール大会」が行われ、県内や福岡、宮崎から25チーム約400人が参加しました。

この大会は、串良まちづくり戦略会議が、子どもの心身鍛錬と地域活性化を目的に毎年開催されているもの。子どもたちの勝利を目指した一生懸命なプレーに、観客席からは惜しめない声援が送られていました。

霧島ヶ丘公園で自転車レース

12月23日、霧島ヶ丘公園で「かのやサイクルフェスティバル」が初めて開催されました。

ばら園内に設定された1周2kmの特設コースを周回する4kmから30kmまでの5つの部門でレースが行われ、県内外の小学生から一般までの92人が参加しました。

アップダウンのあるコースを力強く走りぬける参加者に、沿道からは大きな拍手と声援が送られていました。

## 気持ちを新たにけいこ始め



1月9日、スポーツへの思いを新たにす「けいこ始め式」が市体育館で開催されました。当日は、31競技団体から約600人が参加し、体育功労者5人と優秀スポーツ選手6人、社会体育優良団体1団体、スポーツ少年団功労指導者4人、スポーツ少年団優良団体4団体への表彰式が行われました。その後、各練習場で初げいこに汗を流し、今年一年の飛躍を誓いました。

## 鹿児島国体に向けて指導を仰ぐ



1月30日、市武道館で剣道教室が行われました。これは2020年開催の鹿児島国体及び東京五輪に向けて、市が各種スポーツの競技力向上や競技人口の増加等を目指して行う「鹿屋市競技力向上対策事業」の一環で開催されたもの。日本を代表する剣道家・宮崎正裕さんの講演や実技指導があり、参加した小・中・高校生約200人は、熱心に指導を受けていました。

## 表敬

### 厚生労働大臣表彰を受賞



12月28日、永年にわたる民生委員・児童委員としての活動の功績が認められ、「平成27年度社会福祉功労者に対する厚生労働大臣表彰」を受賞した、民生委員児童委員協議会会長の渡邊正人さんへの伝達式が市役所で行われました。

### サッカーを通して国際交流



1月7日、韓国の完州中学校の校長やサッカー部員らが市役所を表敬訪問しました。同校は、本市とサッカーを通じての交流事業を隔年で行っており、今回はその一環として学校関係者による視察が行われたことによるものです。

### 卓球で九州大会へ



1月15日、11月に行われた「平成27年度第16回全九州卓球選手権大会県予選」で優勝し、熊本市で開催される九州大会への出場を決めた鹿屋東中学校卓球部の監督、メンバー8人が市役所を表敬訪問しました。

### ソフトボールで全国大会へ



1月5日、11・12月に行われた「春季全日本及び全九州小学生選抜男女ソフトボール大会県予選」で優勝し、3月に開催される全日本大会への出場を決めた田崎ソフトボールスポーツ少年団の選手らが市役所を表敬訪問しました。

### 県大会で金賞を受賞



1月15日、12月に始良市で開催された「第42回鹿児島県アンサンブルコンテスト」で金賞を受賞し、県代表として九州大会への出場を決めた田崎小学校金管バンドの児童9人が指導者らとともに市役所を表敬訪問しました。

### 韓国高校野球3チームが合宿



1月27日、韓国の和順高校、北一高校、世光高校の3校の野球チームの監督や選手ら8人が、市役所を表敬訪問しました。これは3校が1月から2月にかけて市内で合宿することに伴って行われたものです。

# 祝成人

## 20th Anniversary



鹿屋農業高校和太鼓部による演奏

**成** 人式が1月10日市文化会館で開催され、新成人約900人が参加しました。会場は色鮮やかな振袖やスーツ、羽織袴に身を包んだ新成人で華やかな雰囲気になりました。

式典前のオープニングアトラクションでは、鹿屋市出身の歌手、C&Kの「KEEN」さんによる新成人への激励メッセージビデオの上映の後、鹿屋農業高校の和太鼓部が熱のこもった演奏を披露しました。

また式典では、市長と市議会議長が激励の言葉を贈り、市から新成人に対して記念品が贈呈されました。式典の最後には新成人を代表して児玉聖也さんと宇都宏美さんが誓いの言葉を述べ、新成人としての決意を新たにしていました。

問 市生涯学習課（6階） ☎31-1138



「の抱負」を聞いてみました



新成人が生まれた平成7年度の主な出来事

- 4月7日 太平洋戦争終戦50年並びに旧鹿屋航空基地特攻隊戦没者追悼式
- 5月27日 鹿屋市ホームページ開設
- 6月26日 鹿屋郵便局が向江町から白崎町に移転
- 7月2日 野茂投手が日本人として初めてメジャーリーグのオールスターに選出
- 10月30日 みかのみやともひと 三笠宮寛仁親王妃信子殿下が星塚敬愛園を訪問
- 11月23日 Windows 95が発売
- 11月26日 大相撲千秋楽で史上初となる兄弟での優勝決定戦が行われ、若乃花が優勝を果たす
- 1月11日 橋本龍太郎内閣発足
- 2月14日 はぶよしはる 羽生善治が史上初、将棋のタイトル七冠独占を達成



成人式実行委員に「成人にあた

# 市及び市教育委員会の 臨時職員を募集



## ● 臨時職員募集に関する問い合わせ先等

区 分	市臨時職員 (P16～P17の職種)	市教育委員会臨時職員 (P18の職種)
申 込 先	〒893-8501 鹿屋市共栄町20番1号 表①市総務課人事研修係(3階) ☎31-1127	〒893-8501 鹿屋市共栄町20番1号 表②市教育総務課管理係(6階) ☎31-1136 表③市学校教育課学務係(6階) ☎31-1137
受付期間	2月15日(月)～26日(金) ※必着	
申込方法	市販の履歴書に写真を貼って、 <u>左上空欄に希望職種を記入のうえ</u> 、上記申込先まで直接持参又は郵送してください。※複数の職種に応募することはできません。	
選考方法	面接により選考します。 日時＝3月10日(木)～16日(水) ※申込受付時に、面接の詳細日時をご案内します。 場所＝市役所7階大会議室	
雇用期間 及び加入保険	平成28年4月1日～平成29年3月31日(社会保険、雇用保険に加入) ※勤務条件等の詳細については、面接時に説明します。	

## ● 表① 市臨時職員の職種及び募集人員等

職 種 (勤務地)	募集人員	賃金月額	免許・経験等	主な仕事内容
電話交換手 (本庁)	1人	158,400円	電話交換業務に意欲のある人	市役所本庁舎の電話交換業務
固定資産調査員 (本庁)	1人	154,700円	普通自動車免許	固定資産(家屋)調査の補助、現地調査業務など
搬入検査員 (市資源センター)	1人	154,700円	普通自動車免許、車両系建設機械(整備等)運転技能講習修了者、フォークリフト運転技能講習修了者	資源物管理事務(データ処理、伝票整理、関係業者との調整)、一般資源物の計量及び受入れ(搬入手伝い、分別等)業務、事業系及び収集資源物の搬入・搬出など
し尿処理施設運転管理員 (衛生処理場)	1人	175,000円	危険物取扱者(乙種4種)、電気工事士、酸素欠乏危険作業主任者、クレーン運転等	衛生処理場の運転管理業務
消防施設等管理作業員 (本庁)	1人	154,700円	普通自動車免許、パソコン操作ができる人、自動車点検整備の知識がある人	消防自動車、消防施設等の管理業務
生活保護面接相談員 (本庁)	1人	158,400円	普通自動車免許、パソコン操作ができる人、社会福祉士	生活に困っている人に対する面接・相談・総合支援業務
特定健診受診勧奨事業等 嘱託員(本庁)	1人	176,200円	普通自動車免許、保健師	特定健診受診勧奨業務、CKD(慢性腎臓病)予防普及啓発事業業務など
保健師又は助産師 (保健相談センター)	3人	176,200円	普通自動車免許、保健師又は助産師	妊娠・出産・育児に対する保健指導など母子保健業務
多面的機能支払事業推進員 (本庁)	1人	130,000円	普通自動車免許(AT車限定不可)、パソコン操作ができる人	事業に係る申請事務や現地調査の補助業務など
農地中間管理事業推進員 (串良総合支所)	1人	158,400円	農地等地域事情に精通している人(農業関係団体等勤務経験者優遇)	貸出農地や借受者の情報収集・調整、農地賃借に係る利用権設定の書類作成など
鳴之尾牧場嘱託員 (鳴之尾牧場)	1人	169,000円	普通自動車免許、大型特殊免許、牛飼養管理経験(3年以上)	鳴之尾牧場管理業務
霧島ヶ丘公園・市内花壇等 維持管理作業員 (霧島ヶ丘公園)	3人	154,700円	普通自動車免許(AT限定不可)、刈払機、チェーンソーによる除草管理経験者、小型車両等建設機械運転終了証以上の免許保有者又はばら栽培技術の経験者を優遇	霧島ヶ丘公園(ばら園)、ばら園温室・市内花壇の維持管理(除草・芝刈・樹木伐採・誘引・植栽・剪定・育苗・有料施設維持管理等)

職種（勤務地）	募集人員	賃金月額	免許・経験等	主な仕事内容
道路維持作業員 （本庁管内） （串良総合支所）	（本庁） 3人 （串良） 1人	169,000円	中型自動車免許（8t限定免許）を有し 運転業務経験者 ※刈払機安全衛生教育、チェーンソー作 業特別教育を受講し、土木作業経験者 が望ましい ※大型特殊免許を有し車両系建設機械及 び小型移動式クレーン運転技能講習、 高所作業車運転特別教育を終了し、そ の運転（操作）経験者が望ましい	除草伐採、舗装修繕等道路の維持管理 作業及びダンプトラック等の運転業務 など
市営住宅業務嘱託員 （本庁）	1人	130,000円	パソコン操作ができる人	市営住宅の入退去及び住宅使用料収納 事務など
建築関係事務嘱託員 （本庁）	1人	130,000円	普通自動車免許、建築士有資格者が望 ましいが建築工事の内容把握ができれば可	建築工事発注等事務補助、建築・住宅 に関する現地調査補助、住宅改修助成 に係る申請・内容審査など
水道施設管理員 （柳浄水場）	1人	154,700円	普通自動車免許、小型車両系建設機械運 転修了証以上の免許を有する人、チェー ンソー・刈払機の安全衛生教育修了者	柳浄水場の維持管理、各施設の除草伐 採作業など
排水設備等検査員 （分庁舎）	1人	154,700円	普通自動車免許、排水設備工事責任技 術者資格取得者	排水設備設計審査及び完成検査、下水道 普及促進、地下水等量水器検針、小型浄 化槽設置工事完成検査等指導業務など
農地流動化推進員 （本庁）	1人	154,700円	地域農業・農地事情に精通し、農地に関 連する制度に専門的な知見を有する人 パソコン操作ができる人	農地利用調査集計・利用意向調査業務、 農地所有者確認や相続未登記調査など

■ 窓口・受付等事務員（勤務時間：8時30分から17時）について ※社会保険、雇用保険に加入

職種（勤務地）	募集人員	賃金	免許・経験等	主な仕事内容
畜産環境センター受付等 事務員 （畜産環境センター）	1人	時給730円	普通自動車免許、パソコン操作ができる人	畜産環境センター受付、搬入計画作成 管理及び手数料収納補助等業務 （土曜日出勤有）
市成出張所窓口等事務員 （市成出張所）	1人	時給730円	普通自動車免許、パソコン操作ができる人	市成出張所窓口等業務
霧島ヶ丘公園管理事務所 事務員（霧島ヶ丘公園）	1人	時給730円	普通自動車免許、パソコン操作ができる人	霧島ヶ丘公園管理事務所事務員 （土日祝出勤有）



## ● 事務補助員の募集

事務補助員（本庁、各総合支所）については随時受け付けていますので、希望する人は市販の履歴書に写真を貼ってお申し込みください。（受付をした履歴書の登録期間は、原則1年間です。）

### ● 市及び市教育委員会では障害のある人の雇用を促進しています

次の要件に該当する人で、事務補助員を希望する人は、市販の履歴書に写真を貼って、お申し込みください。

- ① 身体障害者手帳、精神障害者福祉手帳及び療育手帳の交付を受けている人
- ② 自力により通勤でき、かつ、介護者なしに職務遂行が可能な人
- ③ 通常の通勤時間（原則として1日7時間勤務、月15日出勤）の勤務が可能な人

☎市総務課人事研修係（3階） ☎893-8501 鹿屋市共栄町20番1号 ☎31-1127

## ● 表② 市教育委員会臨時職員の職種及び募集人員等

職種（勤務地）	募集人員	賃金月額	免許・経験等	主な仕事内容
学校施設営繕作業員 （市内各所）	1人	154,700円	普通自動車免許(AT車限定不可)及び大工作業従事経験者、管(給排水設備・空調設備)工事経験者又は電気工事従事経験者で第二種電気工事士以上の経験	市内小中学校等の営繕・環境整備全般
学校用務員(各小・中学校、 鹿屋女子高等学校)	6人	140,000円	普通自動車免許、学校内の環境整備・花づくりなどに関心のある人、刈払機の安全衛生教育修了者が望ましい	市内小中学校内の環境整備、印刷製本業務、文書送達など
実習指導教員 （鹿屋看護専門学校）	1人	254,600円 ～ 299,100円	普通自動車免許、看護師免許、看護師として5年(教育に関する科目を4単位以上取得している大学卒業(見込)者は3年)以上業務に従事した人、5年以上看護師業務から離れていない人	看護学生の病院等での実習指導及び実習評価、専任教員の補助業務など
学校給食調理業務 （小学校・吾平・串良学校給食センター）	6人	140,000円 ※8月は勤務及び賃金無し	—	市内学校又は給食センター給食調理場での学校給食調理、配缶、施設設備の清掃など

### ◎市教育委員会パート職員を募集

職種（勤務地）	募集人員	勤務時間	賃金	免許・経験等	主な仕事内容
学校用務 （各小・中学校）	1人	8:15～16:30	日額5,400円	普通自動車免許	学校施設内の環境整備、印刷製本業務など
地区学習センター等事務補助員 （花岡地区公民館、輝北コミュニティーセンター）	2人	8:30～17:00	日額5,400円	普通自動車免許、パソコン操作ができる人	事務補助及び施設管理業務補助
地区学習センター等夜間管理人 （西原地区学習センター）	1人	17:00～22:00	時給 730円	普通自動車免許	施設の夜間管理業務

## ● 表③ 市教育委員会の指導員・相談員・支援員・講師の募集人員等

職種（勤務地）	募集人員	勤務日	賃金	免許・経験等	主な仕事内容
スクールソーシャルワーカー （各小・中学校）	2人	年間80日 （1日4時間）	時給 2,000円 ※傷害保険、賠償責任保険加入	福祉に関する専門的資格を有する人で、教育や福祉分野で相談活動等経験がある人	不登校解消に向けた保護者への相談・助言、学校と福祉機関との連絡・調整など
マイフレンド指導員 （各小・中学校）	2人	週2日 （1日6時間）	時給 950円 ※傷害保険、賠償責任保険加入	教員免許を有する人又は同等の経験及び知識を有すると認められる人	適応指導教室の運営、不登校児童生徒の支援など
マイフレンド相談員 （各小・中学校）	9人	週4日 （1日3時間）	時給 950円 ※傷害保険、賠償責任保険加入	教員免許を有する人又は同等の経験及び知識を有すると認められる人	学校での児童生徒の教育相談、家庭訪問など
特別支援教育支援員 （各小・中学校）	33人	週5日 ※8月は勤務及び賃金無し	月額 140,000円	学校関係・福祉関係等の勤務経験者が望ましい	障害のある児童生徒の学校生活上の介助や学習活動上の支援など
英語指導講師 （各小・中学校）	1人	週5日	月額 237,000円	小学校又は中学校(高等学校)教員免許状(英語)等を有する人	チーム・ティーチングによる外国語活動の補助など

●英語指導講師は教員免許状又は準ずるものの写し、スクールソーシャルワーカーは社会福祉士や精神福祉士などの資格の写しを添えてください。※面接日時については、別途案内の予定です。

知っていますか？



# CKD(慢性腎臓病)

市健康保険課 (1階⑥番窓口) ☎ 31-1162

## 慢性腎臓病(CKD)とは？

慢性腎臓病(CKD)は新たな国民病です。以下の症状のうち1つでも該当し、それが3か月以上続く場合は、CKDに該当します。

- たんぱく尿が出ている(腎障害の存在が明らか)  
⇒尿検査で分かる
- eGFR(推算糸球体濾過量)が60mL/分/1.73m<sup>2</sup>未満  
⇒血液検査で分かる

※eGFRとは、腎臓にどれくらい老廃物を尿へ排出する能力があるかを示す指標。値が低いほど腎臓の働きが悪い。

## CKDが進行するとどうなるの？

- 人工透析等が必要になります  
適切な治療を受けずに放っておくと、透析が必要な腎不全まで進行します。日本の透析患者は約30万人(国民の400人に1人)で、世界中で透析患者が増えています。
- 心筋梗塞や脳卒中など生命に関わる循環器系疾患の危険が高まります(発症率が約3倍に)  
CKDは自覚症状が無いため、ほとんどの人は自分がCKDであることが分かりません。必ず毎年健康診断を受け、自分の健康をチェックしましょう。

## 腎臓病予防講演会を開催します！

毎年3月の第2木曜日は「世界腎臓デー」と定められており、今年は3月10日(木)に当たります。今年のテーマは、「腎臓病と子ども～早目に予防しよう～！」です。

市ではこの「世界腎臓デー」に合わせて講演会を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：3月19日(土) 13:30～16:00

場所：串良公民館別館(串良総合支所隣)

- 講演1「腎臓病が気になりはじめたら～見逃さないで！慢性腎臓病(CKD)～」  
講師=屋 万栄 氏(池田病院 腎臓内科部長)
- 講演2「腎臓病を守る食事の基礎知識」(仮題)  
講師=中菌 智美 氏(今村病院 管理栄養士)
- 腎臓なんでも相談(薬剤師・栄養士による相談)
- 減塩味噌汁試飲(食生活改善推進員)
- 「ちょいかけスプレー醤油さし」プレゼント(先着200人)

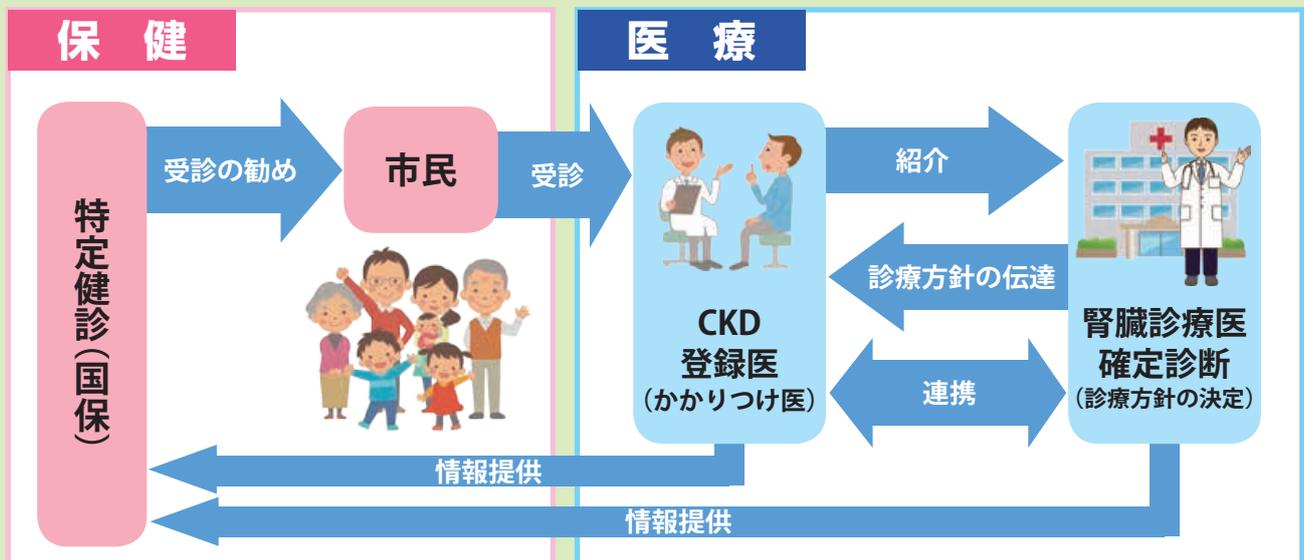
## 「鹿屋市慢性腎臓病(CKD)予防ネットワーク」

潜在的な患者を含めると成人の8人に1人がかかっていると言われるCKD。市ではCKDの重症化を予防するネットワークを10月から発足しました。

このネットワークは、特定健診等で腎機能の低下がみられた人に、CKD登録医と腎臓診療医との連携により適切な医療を受けていただくためのシステムです。

自分の腎臓の機能を知ることが第一歩です。まずは健診を受けましょう。

※市は今年度から、特定健診の結果でこのネットワークの対象となる人への情報提供等を始めます。



**募集・申請**

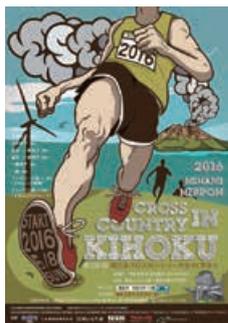
**「第28回南日本クロス  
カントリー大会」Nき  
ほく」の参加者を募集**

- ◎日時 5月8日(日) 受付  
8時～ ※雨天決行
- ◎場所 輝北うわば公園(輝北  
町市成)
- ◎種目
  - ◎中学女子 2 km
  - ◎中学男子 3 km
  - ◎一般男子 3 km
  - ◎一般 8 km
  - ◎高校女子・一般女子 3 km
  - ◎高校男子・一般男子 5 km
  - ◎ファミリーの部 1.2 km
  - ◎グループの部 1.5 km
  - ◎参加資格
  - ◎ファミリーの部 2人以上の  
家族
  - ◎グループの部 3人以上のゲ  
ループ
- ※個人種目については1人1種  
目のみ
- ◎申込料
  - ◎一般 2,000円
  - ◎中学生・高校生  
 1,000円
  - ◎ファミリー・グループの部  
 1人500円
- ◎申込方法

- ◎市ホームページ
- ◎市民スポーツ課・各総合支所・  
各出張所にある参加申込書を  
次の申込先(受付業務委託会  
社)にFAX又は郵送

- ◎申込先 ㈱ベルキャンバス  
(〒893-0067  
鹿屋市大浦町11479-16  
FAX 45-6163)
- ◎申込期限 4月8日(金)  
※必着

- ◎南日本クロスカントリー大会  
「Nきほく実行委員会(市民  
スポーツ課内・5階)  
☎311139



**「鹿屋市スポーツ推進  
計画(案)」への意見を  
募集**

- ◎内容 市のスポーツ施策を計  
画的かつ効果的に推進するた  
めの「鹿屋市スポーツ推進計  
画(案)」への意見を募集
- ◎閲覧場所 市ホームページ、  
市民スポーツ課、各総合支所、  
各出張所
- ◎提出方法 市ホームページ又

は閲覧場所にある意見提出用  
紙を直接持参、郵送、メール  
又はFAX

- ◎提出期限 3月11日(金)
- ◎市民スポーツ課(5階)  
〒893-8501  
鹿屋市共栄町20-1  
☎311139  
FAX 311172  
sports@e-kanoya.net

**市ホームページへの  
バナー広告を募集**

- ◎応募資格 原則県内の事業所  
等
- ◎バナー広告料金 12,000  
円/月
- ◎長期継続割引有り。広告料金  
は一括前納
- ◎継続月数 6～11か月  
 11,400円/月
- ◎継続月数 12か月  
 10,800円/月
- ◎掲載期間 4月1日(金)～  
平成29年3月31日(金)
- ※掲載は1か月単位
- ◎申込方法 申込書にバナー広  
告案を添えて直接持参又は郵  
送
- ※申込書は市ホームページから  
ダウンロード可能
- ◎応募期限 掲載予定月の前月  
10日

※4月掲載分については3月18  
日(金)

- ◎市広報広聴課(3階)  
〒893-8501  
鹿屋市共栄町20-1  
☎311123

**鹿屋医療センターの  
常勤医を募集**

- ◎職種及び採用予定人数
- ◎消化器内科医 1人
- ◎総合診療科医 1人
- ※申込方法等については、電話  
で確認
- ◎県民健康プラザ鹿屋医療セン  
ター ☎42-5101

**「シリア」を見る・  
聞く・知る茶話会」の  
参加者を募集**

- ◎内容 県内在住のシリア人を  
囲んで、シリアとシリア人に  
ついて気軽に語る集い
- ◎日時 3月20日(日) 13時  
～15時
- ◎場所 〓カピックセンター
- ◎定員 20人(定員になり次第  
締切)
- ◎参加料 300円(お茶、お  
菓子付き)
- ◎応募方法 電話
- ◎その他 託児が必要な人は、  
3月11日(金)までに電話で

申込(託児料は無料)  
カピックセンター  
☎45-3288

**鹿児島国際大学鹿屋市  
シンポジウム「大隅の  
地域振興と地域福祉」  
の参加者を募集**

- ◎内容
- ◎平成26・27年度に大隅半島で  
実施したプロジェクト研究や  
各種委託研究の成果を通し、  
これからの大隅地域のあり方  
を展望するシンポジウム
- ◎地方創生推進事業についての  
講演
- ◎講師 〓大久保 幸夫氏(ゆきお  
鹿児島国際大学副学長)
- ◎日時 3月2日(水) 13時  
30分～17時
- ◎場所 〓鹿屋商工会議所大ホ  
ル
- ◎参加料 無料
- ◎申込方法 〓地域活力推進課  
鹿屋商工会議所、市社会福祉  
協議会、鹿児島国際大学に置  
いてある参加申込書に必要事  
項を記入のうえFAX
- ◎申込期限 2月24日(水)
- ◎鹿児島国際大学附置地域総合  
研究所  
☎099-263-0735  
FAX 099-261-3565



▲すずん松の六地藏塔

- ◎内容＝春の高隈路を歩きながら自然や史跡に触れる全長約8kmのコースで行うウォーキング大会
- ※参加者にぜんざいが振る舞われるほか、地元史談会のガイドも有り
- ◎期日＝3月6日(日)
- ※小雨決行
- ◎集合時間＝8時30分
- ◎集合場所＝高隈地区交流促進センター
- ◎参加料＝200円(保険料含む)
- ◎応募方法
- 個人参加＝電話
- 団体での参加＝市生涯学習課又は市中央公民館、各学習センターに置いてある申込書に必要事項を記入しFAX
- ◎応募期限＝2月29日(月)
- ◎高隈地区コミュニティ協議会
- ☎45-2525
- FAX 31-2111

## エアームリアルinかのや2016体験搭乗者を募集

◎日時＝4月23日(土) 12:30～15:30

◎場所＝海上自衛隊鹿屋航空基地

◎搭乗機種及び搭乗人員

○P-3C(哨戒機)

○TH-135(教育用ヘリコプター)

※いずれも搭乗人員は調整中

◎搭乗資格

小学4年生から75歳までで健康状態に問題の無い人(年齢は平成28年4月23日現在)

※小学生は保護者(1人)の同伴が必要

◎応募用紙等の入手方法

かのやイベント協議会で直接受け取るか、エアームリアルinかのやホームページ(<http://www.air-memo.com>)又は市ホームページからダウンロード

◎応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、82円切手を貼った返信用封筒を定形封筒に同封し、直接持参又は郵送

※応募は1人1機種

※基地内への車両乗り入れを希望する人は「基地内駐車場申込み書」も同封(乗り入れ車両は対人対物・無制限の任意保険への加入が必要)

◎応募期限＝3月11日(金) ※必着

◎抽選結果＝3月末日までに返信用封筒で通知

**注意事項**

○小学生の場合、応募用紙の申込欄には保護者及び子どもの2人分を記入してください。子どもだけの応募は無効となります。

○応募用紙への記入漏れや誤りは無効となります。

○妊娠中や健康に不安のある人、介添者が必要な人及び車椅子の人は応募をご遠慮ください。

○基地内へのペットの同伴はできません。(盲導犬・聴導犬・介助犬を除く。)

○当選者には返信用封筒に「搭乗申請書」も同封します。すべての欄を記入して当日ご持参ください。

○天候不良、その他の理由により中止せざるを得ない場合があります。



▲P-3C



▲TH-135

### 応募封筒の記入方法

(定形封筒)

切手

鹿屋市新川町 600  
鹿屋商工会議所内

かのやイベント協議会 行

「体験搭乗申込用紙等在中」  
↑朱書きしてください

### 返信用封筒の記入方法

(定形封筒)

82円切手

応募者の郵便番号・住所

応募者氏名

※切手を必ず貼ってください

平成28年度  
「国有利モニター」を募集

◎内容 森林・林業・国有利に関するアンケートの回答・意見や提言などの報告を行う「国有利モニター」の募集  
◎任期 4月～平成29年3月  
◎応募資格 平成28年4月1日現在で九州・沖縄に住所を有する20歳以上の人

◎申込方法 氏名・ふりがな・性別・郵便番号・住所・年齢・生年月日・職業・電話番号・メールアドレス・国有利モニターを知ったきっかけ・100字程度の応募理由を記入して郵送するか、メール又はFAX

◎申込期限 2月29日(月)  
◎九州森林管理局企画調整課  
〒860-0081  
熊本市西区京町本丁2-7  
☎096-328-3511  
FAX 096-328-3643  
ky\_kikaku@maff.go.jp

お知らせ

インターネット公売を行います

市では、Yahoo!官公庁オークションサイトを利用し、「平成

27年度鹿屋市インターネット公売」を実施します。

◎出品するもの 焼酎6銘柄6本、ホンダの自動二輪(400CC)、ハーレーダビッドソンの裝飾品やオイル、モデルカー、プラモデル など  
※出品内容はホームページ (<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp>)に掲載

◎参加申込期間 2月16日(火)13時～26日(金)23時  
※入札に参加するためには参加申込手続きが必要  
◎入札期間 3月4日(金)13時～6日(日)23時  
◎市収納管理課(1階⑬番窓口)  
☎31-1155

口蹄疫などの家畜伝染病に対する防疫対策を  
お願いいたします

韓国など近隣諸国で、口蹄疫等の家畜伝染病の発生が確認されています。畜産農家の皆さんは、消毒の徹底など飼養衛生管理基準を守り、伝染病の侵入防止対策の徹底と監視体制の強化をお願いします。

◎市畜産課(2階)  
☎31-1118

軽自動車税等の税額が変更されます

地方税法改正により原動機付自転車や軽自動車等の税額が次のとおり変更されます。

◎原動機付自転車・二輪車等

平成28年度課税から新税率が適用されます。  
※当初、平成26年度税制改正により、平成27年度課税から税率を引き上げる予定でしたが、平成27年度税制改正により実施時期が1年間延期されました。



【税率(年税額)】

種別	種別	税率	
		変更前	変更後
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600円	2,400円
	その他	4,700円	5,900円
軽二輪	125cc超250cc以下	2,400円	3,600円
二輪小型自動車	250cc超	4,000円	6,000円

◎三輪・四輪以上の軽自動車

○平成26年度までに登録された四輪車には、現行税率(①)を適用しますが、平成27年度以降に新規で購入した四輪車等には、平成28年度から新税率(②)が適用されます。  
○また、環境に配慮した政策を進める観点から、初期登録から13年を経過した車両は、新税率をさらに1.2倍した税率(③)となります。  
○なお、燃費性能が優れた環境負荷の少ない車両には、税率の低い「グリーン化特例」が適用されます。

【税率(年税額)】

種別	種別	税率(年額)			
		平成27年3月31日以前に登録(①)	平成27年4月1日以後に新規登録(②)	初期登録から13年経過(③)	
三輪車		3,100円	3,900円	4,600円	
四輪車	乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
		自家用	7,200円	10,800円	12,900円
	貨物	営業用	3,000円	3,800円	4,500円
		自家用	4,000円	5,000円	6,000円

◎市税務課(1階⑮番窓口) ☎31-1112

## 「かのや健康・スポーツクラブ」の事務局が移転します

現在、リナシティかのや3階健康スポーツプラザにある「かのや健康・スポーツクラブ」の事務局が、3月31日(木)から市武道館内へ移転します。

移転後は市武道館内の事務所で窓口業務を行いますので、ご注意ください。

なお、業務内容や営業時間、電話及びFAX番号に変更はありません。

◎移転作業期間 3月28日(月)～30日(水)

※期間中は窓口業務を休止

◎移転先 向江町29-1(市武道館内)

問 かのや健康・スポーツクラブ  
☎41-9903

## 3月は「自殺対策強化月間」です

例年、月別自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定め、重点的に広報・啓発活動を展開しています。

全国では1年間に約2万7000人、県内で約400人、大隅地域(曾於・肝属)では約70人が自ら命を絶っています。大隅地域は県内でも自殺率の高い地

域です。

大隅地域では、うつ病の早期発見・早期治療のため、一般診療科のかかりつけ医から精神科医へ紹介するシステム「G・I・P ネット事業」にも取り組んでいます。うつ病には、精神科以外のかかりつけ医で治療ができるものもあります。2週間以上不眠が続く場合等には、うつ病が潜んでいるかもしれません。早めにかかりつけ医に相談してください。

また、次のような相談窓口を設けています。自身や家族の不調に気付いたら、迷わず相談しましょう。

### ◎相談窓口

機関	電話番号
鹿屋市健康増進課	☎41-2110
鹿屋保健所	(健康づくり) ☎52-2105
	(精神保健福祉) ☎52-2124
県精神保健福祉センター	☎099-218-4755
県自殺予防情報センター	☎099-228-9558
こころの電話	☎099-228-9566
	☎099-228-9567
いのちの電話	☎099-250-7000

問 保健相談センター  
☎41-2110

## 「女性活躍推進法」が成立しました

女性が職業生活において、希望に応じて能力を発揮し、活躍できる環境を整備するため、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)」が制定されました。

これにより、4月1日(金)から、労働者30人以上の企業は、女性の活躍推進に向けた行動計画の策定などが新たに義務付けられます。労働者には、1年以上継続して雇用されているパートや契約社員など、事実上期間の定めなく雇用されている人も含まれます。

また、労働者300人以下の企業は努力義務となります。

### 問 県雇用労政課

☎099-28613014



## 「最新品種パンジー＆ビオラ展」

◎内容 近年注目を集めているパンジー及びビオラの最新品種の展示

◎期間 2月14日(日)～3月13日(日)

◎場所 かのやばら園

◎入園料 110円

※初日と最終日は無料入園日

問 かのやばら園  
☎40-2170



▲ビオラ最新品種「碧いうさぎ」

## 寿北小学校合唱部・吹奏楽部第32回定期演奏会

### ◎内容

◎合唱部 「地球をつつむ歌声」、「翼をください」 など

◎吹奏楽部 「ふるさと」、「糸」、「センチリア」 など

◎日時 2月27日(土) 13時30分

◎場所 リナシティかのや3階ホール

◎入場料 無料

問 寿北小学校 ☎44-5748

## 鹿屋医療センター 県民健康講座

### ◎内容

◎脳卒中についての講演会

◎血圧・身体測定・健康・栄養

服薬についての相談会

### ◎講師

◎田中 俊一氏(県民健康プラザ鹿屋医療センター脳神経外科部長)

◎岩元 愛美氏(同センター言語聴覚技師)

◎清水 れいか氏(同センター作業療法技師)

◎石原 美華氏(県民健康プラザ健康増進センター管理栄養士)

◎日時 3月5日(土) 13時～16時

◎場所 県民健康プラザ健康増進センター

◎参加料 無料

問 県民健康プラザ鹿屋医療センター総務課 ☎42-5101

## 鹿屋女子高校軽音楽部スプリングライブ2016

◎内容 鹿屋女子高校軽音楽部に所属する13のバンドによるライブ演奏

◎日時 3月6日(日) 13時

◎場所 あゆみ学院ホール(今坂町・旧ミュージックタウンかのや)

◎入場料 無料

問 鹿屋女子高校 ☎43-2584

# Health Care

# まちの保健室



## 30歳代の男性も要注意！

昨年12月に実施した平成27年度の30歳代健康診査には149人ももの市民の皆さんが受診され、1月に行われた結果報告会にも多くの参加者が詰め掛けました。年々、健康についての関心が高まっていることがうかがえます。

昨年度と比較すると、動脈硬化を促進させるLDLコレステロール値の異常の割合が男女とも増加してきており、特に男性では、昨年同様、半数以上の人に異常がみられます。

また男性は内臓脂肪の蓄積度合いの目安となる腹囲、肝機能や尿酸値異常の割合も増加しています。

一方、女性はLDLコレステロール及び尿酸を除き、異常値の割合は減少していますが、2割の人が低体重となっ

ています。バランスのいい状態の体重維持が課題です。

今回の検査結果で、男性では脂肪肝や痛風・高尿酸血症、女性では痩せ過ぎによる体調バランス不良に目を向けた生活習慣の改善が必要であることが分かりました。もちろん、異常のみられなかった健康な人にとっては、現状をこのまま維持していくことが最も大切です。

受診機会が少ない30歳代に目を向けた健診ですが、今年度は反響があり、受診者は定員を大幅に超えました。若いうちからの健診は、自身の早期からの疾病予防はもちろん、健診結果から学び得たことを子どもたちや家族の健康増進につなげるきっかけにもなります。



問市保健相談センター ☎41-2110

## ◎ 30歳代健康診査の結果

基準値	肥満		糖尿病	脂質異常	痛風	肝機能	
	腹囲	BMI	HbA1c	LDL	尿酸	γ-GTP	
	男:85cm 女:90cm	25	5.6%	120mg/dl	7.1mg/dl	51IU/l	
男	H26	40.0%	30.0%	10.0%	55.0%	20.6%	40.0%
	H27	40.5%	45.9%	8.1%	56.8%	35.1%	27.0%
女	H26	13.7%	16.4%	17.8%	27.4%	0.0%	2.7%
	H27	7.3%	10.7%	4.5%	30.4%	0.9%	3.6%

※健診受診者 平成26年度 = 93人(男性20人、女性73人)

平成27年度 = 149人(男性37人、女性112人)

※性別の数値の割合(%)は、各項目の基準値以上の割合

## 2月・3月 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医



鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月日	医療機関	住所	電話(0994)
2月14日	㊦ 鹿屋ハートセンター	札元2丁目	41-8100
	㊧ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	㊨ 大隅鹿屋病院	新川町	40-1111
21日	㊩ 中塩医院	西原1丁目	43-2489
	㊪ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊫ 小林クリニック	上谷町	41-0700
28日	㊬ みやぞのクリニック	田崎町	40-4600
	㊭ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊮ 徳田脳神経外科病院	打馬1丁目	44-1119
3月6日	㊯ 福田病院	寿3丁目	43-4191
	㊰ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	㊱ 小林クリニック	上谷町	41-0700
13日	㊲ 前田内科	本町	42-2175
	㊳ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	㊴ かのか東病院	笠之原町	42-3111

### ◎テレホンガイドかのか ☎ 42-4000

週末の休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

### ◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス ☎ 43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内

※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。

休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月日	医療機関	住所	電話(0994)
2月14日	吉川医院	肝付町前田	65-2022
	黎明脳神経外科医院	串良町上小原	63-7878
21日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025
	新中須医院	東串良町池之原	63-2010
28日	入佐内科	吾平町麓	58-7006
	山路医院	東串良町池之原	63-2134
3月6日	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171
	内村産婦人科	串良町岡崎	63-2521
13日	春陽会中央病院	肝付町新富	65-1170
	児玉医院	東串良町川東	63-8522

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月日	医療機関	住所	電話(0994)
2月14日	すみの歯科医院	寿3丁目	42-2959
21日	武田歯科医院	今坂町	44-1619
28日	高須歯科医院	高須町	47-2525
3月6日	中野歯科医院	共栄町	41-7455
13日	中原歯科医院	西原1丁目	43-0088

※休日救急当番医の診療は、急病に対する処置ですので、翌日はかかりつけの医師などの診療を受けてください。

原則として、投薬期間は通常1日分とします。

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は、変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ、受診してください。



**シ**ニアのための催しをたくさんして欲しいと思う。ゲートボール

だけでなく、ダンスパーティとかを見に行っても出てほしいし、そのためにドレス、靴、化粧品などを買うので景気回復になると思う。何もする事が無くて病院通いとデイケアだけという人もいる。市の活性化は一人一人が元気づく事をして初めて成り立つのではないかな。(スーちゃんさん・70歳・女性)

お便りありがとうございます。シニア層の皆さんが生きがいを持つことの一つに、レクリエーション活動やボランティア、教育活動、文化・スポーツ活動などが考えられます。現在市が行っている市民講座では、様々なテーマで個々のニーズにあった生涯学習や仲間づくりを進めています。スーちゃんさんのお考えのようにシニア層の皆さんが、新たに社会参加活動をされることはとても大事なことだと思います。これからシニア層の皆さんの時間や体力、知識を生かせるような地域社会を創っていききたいですね。

## 特

集の「みんなで育てる笑顔の芽」を読んで、改めて健康の大切さを実感しました。私も最近ダイエットと体力づくりのため、県民健康プラザ健康増進センターを利用してありますが、設備も整っていて低料金で本当にありがたいです。これからも健康維持に努めたいと思います。(M・Hさん・40歳・女性)

お便りありがとうございます。運動で体を動かすことは、爽快感や達成感、仲間との連帯感などの精神的ストレスの発散、生活習慣病の予防など心身の両面にわたる健康増進につながると言われています。市内には、県民健康プラザ健康増進センターのほかにも体育館や運動公園などたくさん施設がありますので、これからさんの施設がありますので、これからもより一層運動を楽しんで、健康維持に努めてください。

## 広

報かのや12月号は、2015年の永久保存版です。本当に写真と共に見やすい読みやすい鹿屋の情報紙です。いつもいつもありがとうございます。2016年も様々な鹿屋の出来事や情報を私たち愛読者に届けてください。応援しています。(赤いマフラーの雪だるまさん・49歳・女性)

いつも広報かのやをご愛読いただきありがとうございます。12月号では「2015年を振り返る」としてたくさんの写真を使って、鹿屋市の一年の行事を掲載しました。この振り返りを糧に2016年に大きく飛躍できるようにしたいですね。

## バ

イパスを通行中、話には聞いていましたが、正面から逆走の車が来て目が点になりました。運良く片側に車が居なかったため避けることができましたが、高齢の男性が悠々と次の角で右折されていました。私も高齢者の一人ですので、お互い交通ルールを守っていききたいものです。(みりんさん・72歳・女性)

「もし隣の車線に車がいたら…」と思うと、とても怖い体験をされましたね。ご高齢になると、身体機能の低下や瞬時の判断が遅れたりするのは否めません。運転時は思いやりを持ち、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けたいといけませんね。

このほか、複数のおハガキをいただきました。今号で掲載できなかったおハガキについては、ホームページで公開しています。

✕キリトリ線

8 9 3 - 8 5 0 1

No.243

## 市民の皆さんからの お便りを募集

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。

お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています！

※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1  
市広報広聴課  
「市民のひろば」係

☎ 31-1123



お手数ですが  
52円切手を  
お貼りください

鹿屋市役所 広報広聴課  
Kanoya 「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

要 ・ 不要



今回の報告者  
繁昌 孝充 隊員



## かのや活動レポート

vol.5

私は活動の中で、地域木材を使った木工家具・雑貨の製作を高隈の空きガレージを借りて行っています。

協力隊の任期はあと一年ですが、任期終了後も鹿屋に住み木工の仕事で生活したいと考えています。

今は木工機械をあまり持っていないため、来年度に向けて商品製作の環境を整えていくところです。もし皆さんのお近くの家具製作所や建具屋さんなどで眠っている木工機械等の情報がありましたら、高隈地区交流促進センター（☎45-2510）まで情報提供のご協力をいただけましたら幸いです。



▲私が作った作品の一例



クローズアップ!!

私たち「フラ オ プ ア マ エ オ レ Hula o puamae'ole」は、月2回、フラダンスを楽しんでいるサークルです。

昨年は各地のお祭りにも参加させていただきました。子どもたちがメインのチームですが、楽しいことが大好きな大人のメンバーも募集中です。一緒にフラダンスを楽しみませんか？

また、お祭りやイベントへの参加依頼も待っています!!

- 練習日＝原則第1・第3火曜日（月2回）
- 練習時間＝13:30～15:00
- 練習場所＝田崎町

※イベント等により日時及び場所が変更する場合があります

問 Hula o puamae'ole 代表：時見

☎090-7981-3166

## Close Up



## Present

応募〆切 3/9(水)

当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



クエンサン-C / 3名様  
九州化工株式会社  
鹿屋市田崎町1100

年間5,000tを生産するなど、国内有数のクエン酸メーカーである九州化工株式会社の一般向け主力商品。クエン酸とビタミンCの結晶で作られた「クエンサン-C」5g 20包入りを3名様にプレゼント  
※今回のプレゼントは直接郵送します。

※キリトリ線

## お便り&メッセージ

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

ご協力ありがとうございました。

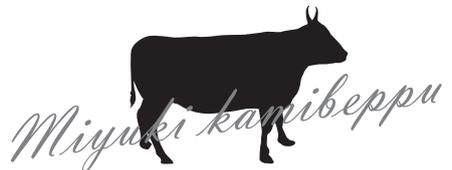
ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽選・賞品引換券の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

# 明日への扉

No.14

## 畜産のイメージを

### 私 が 変 え たい



上別府 美由紀さん

昭和56年鹿屋市生まれ。鹿屋農業高校畜産科を卒業後は県外へ進学。帰郷後は実家の上別府種畜場に就職するも23歳で独立。肝属地区の若手女性畜産農家6人で結成した「きもつき1♥牛」の初代会長。現在は繁殖農家として約170頭の黒毛和牛を飼育している。(34歳)



肝属地区と曾於地区の女性畜産農家との意見交換会を定期的に開催し、悩み相談などを行っている。昨年はフェイスブックで畜産関係者にイベントの参加を呼びかけたところ、全国から50人以上が集まった。

実家が畜産業を営んでいるため、小さい頃から牛が身近な存在で、よく祖父に連れられてせりを見に行ったり、登校前に牛の引き運動をしたりしていました。

鹿屋農業高校畜産科へ入学しましたが、卒業後は一度でいいから県外に出てみたいという思いから横浜の短期大学に進学。短大卒業間際まで就職先が決まらず、迷っていた時に、当時体調を崩していた祖父から「帰ってきて畜産の仕事をしてみないか」と何度も誘われました。いつかは畜産の仕事をしてみたかったので、「卒業後は畜産をす」と約束すると大変喜んでくれました。残念ながら祖父はその一週間後に亡くなりましたが、あの時背中を押してくれたおかげで今の自分があると感謝しています。

卒業後はすぐに帰郷し、実家の上別府種畜場に就職。祖父が最後にかけてくれた「気張れよー」の言葉を励みに、毎月休まずせり市に通い続け、周りの人たちに助けられながら仕事を覚えました。

就職して3年目の23歳のときに転機が訪れます。以前子牛を売った北海道の農家の女性から「二度遊びにおいで」と書かれた手紙と航空券が届きました。早速北海道に向かうと、牧場からトラックに乗せ

られ、着いたところは青森の家畜市場。見たことのない血統の牛に戸惑いましたが、その女性や若い人たちが次々に競り落としていく勢いに後押しされ、貯金を全額下ろし初めて牛を落札。1週間かけて何とか鹿児島まで運搬しました。そして落札した牛を自分の力で育てたいと思い、種畜場を辞め、繁殖農家として独立。当時は周囲に女性の経営者はいませんでした。が、不安よりも誰もやっていないことに挑戦できる喜びの方が大きかったのを覚えています。

繁殖農家の仕事は、ただ産まれた子牛を売ればいいわけではありません。買った子牛を太らせて肉として出荷する肥育農家の人たちが、いかに飼いやすいかを考えながら細部にまで気を配り育てます。最終的に消費者に食べてもらい、美味しいと言ってもらえるのが一番の喜びであり、やりがいです。

技術の進歩で畜産は昔のような力仕事ではなくなっていますが、まだまだきつい仕事というイメージを持たれがちです。私そのイメージを変え、もっと畜産に携わる人を増やしたいと思っています。日本の貴重な資源である和牛を、いつまでも食べるができるようにこれからも頑張ります。

